

令和3年度 青年部活動報告書(令和3年.4～令和4年.3)

全青会理事提出日 第2回 令和3年 10月 9日

県名 : 関東ブロック
 報告日 :
 報告者 : 大久保隆司

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
東京都	2021/7/14 2021/9/15	青年部会(リモート会議) 青年部会(リモート会議)
埼玉県		コロナの影響で活動は無し 緊急事態明け10月中に役員会を開催予定
神奈川県	2021/10/9 2021/10/16 2021/12/1	ZRC講習会 ヒルティ講習会 忘年会・研修会
千葉県	2021/9/22	全体会議(WEBにて)
茨城県	2021/9/21	第2回役員会
栃木県	2021/9/17 2021/10/15 2021/12/10	第3回役員会 第4回役員会 情報交換会 他
群馬県	2021/9/28 2021/10/15	青年部役員会議(ハイブリット形式) 青年部全員協議会(ハイブリット形式)
山梨県	2021/7/26 2021/9/24	第1回青年部会 第2回青年部会
新潟県	2021/10/19	溶接ヒュームばくろ測定説明会を開催 同日、対面にて約1年ぶりに役員会を開催
長野県		現在は青年部活動は無し 11月より研修事業の予定を立てていきたい

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
2021/4/26	令和3年度 第15期 第1回理事会WEBにて(ZOOMを使用)
2021/5/15	令和3年度 第30回関東ブロック総会 WEBにて開催(ZOOMを使用)
2021/6/23	令和3年度 第15期 第2回理事会WEBにて(ZOOMを使用)
2021/8/23	令和3年度 第15期 第3回理事会 長野県 長岡鉄工 様にて開催 一部WEB(ZOOM)を併用したハイブリット会議

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内 容
東京都	Mグレードは年内は埋まってきている。来年早々の話しもある。 電炉のロール材が年内いっぱい入荷が来年1月になっている。 一部は年内はデッキが入らない情報がある。 溶材や副資材が10月から値上がりが見え始める
埼玉県	H:6ヶ月程度、M:3~6ヶ月程度。 鋼材値上げの先が見えてこない状況。 鋼材手配が困難な為、仕事の受注に影響あり。
神奈川県	仕事のバラツキがあり。H:12ヶ月、M:2~8ヶ月、R:1~6ヶ月 受注額は下げ、材料単価は益々の値上げ、HTB納期未定等、ファブにとって難しい時期
千葉県	H:8ヶ月、M:2~6ヶ月、R:2~6ヶ月 鋼材の納期が確約出来ない為、手配に苦慮している。
茨城県	各社まちまちで、受注残の多い少ないが分かれている。 コラム入手が困難な為、加工が一時止まり入荷待ちの状況もある。 鋼材価格が上昇しているが、受注単価になかなか反映出来ず元受けからの指値状態が続いている。
栃木県	H:10~12ヶ月、M:2~6ヶ月、R:1~3ヶ月。稼働率は80~100% ここにきて忙しくなっている会社が目立つ。山積みも前回よりも多く長くなっているところが多い。 引き合いも少しずつ増えてきている状況。青年部活動も周りの状況を見ながら徐々に増やしている。
群馬県	H:春先ぐらいまで、M:2~6ヶ月、R:2~6ヶ月 モノ補助や再構築補助金へ取り組んでいるファブが多数。 単価の上昇で見積りに頭を抱えている。
山梨県	H:6~12ヶ月、M:3~6ヶ月。 材料単価の高騰は致し方ないが、それを受注単価に反映をさせるのが非常に厳しい状況。 各社とも稼働率は順調に推移していると思われる。
新潟県	一時に比べ受注量、見積り共に回復傾向ですが、以前の様な二極化状態が再燃してきている模様。 Hグレードは来春以降も大型物件の受注は順調にある模様だが、中層階や中小規模案件は依然として絶対数が少なく、今後も似た様な状況が続くと思われる。 Mグレードは足元は順調に推移しており、R・Jも物件に協力する形で状態を維持。
長野県	H:4~8ヶ月、M:4~8ヶ月 見積り量は普通。鋼材価格上昇。 BCP・・・最短8ヶ月、H鋼ロール・・・SH 最短5~7ヶ月。H 最短3.5ヶ月

※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。

